



Level 8-9

2019年度
第1回



検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。
まず、下記の注意をよく読んでください。

□ 検定上の注意 □

1. 検定時間は 60 分です。
2. 検定開始前に答案用紙に受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて
かんとくしゃ
監督者に知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙と一緒に回収します。

受検番号

氏名

《問題Ⅰ》 次の問いに答えなさい。

第一問 —— 線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 母は私のすることにいちいちカンシヨウしてくる。
食器を梱包するのにカンシヨウ材を使う。
- (2) どんなどきでも精神のヘイコウを保つよう努力する。
あまりの暑さにヘイコウした。
- (3) 戦争のキヨウイにさらされる。
百メートル走のタイムがキヨウイ的上がった。
- (4) 兄は外国のコウカを集めている。
道路をコウカにするための工事が行われている。

第二問 次の言葉の意味にあたる二字熟語を、後の漢字を使って作りなさい。

- (1) まじめでひたむきなこと。
- (2) 不注意や軽率さから、過ちを犯すこと。
- (3) 物事が複雑に入り組んでいること。

(4) その物事に関係のない立場で、そばで見ていること。

面 真相 綜 觀 粗 錯 諦
傍 索 擊 擊 誤 疎 念 混

第三問 次の文の（ ）に当てはまる四字熟語を、後の漢字を組み合わせて作りなさい。また、その意味として適切

なものを、後のア～エの中から選んで記号で答えなさい。

(1) 社長の（ ）に、社員はいつも振り回されている。

(2) （ ）にとらわれていては、本質的な議論はできない。

【漢字】

大 小 舟 葉 枝 棒 朝 節
令 越 改 末 同 針 吳 暮

【意味】

ア 本質から外れた小さなこと。

イ 小さな物事を大きさに言い立てること。

ウ 自分にしっかりとした考えがなく、他人の言動にすぐ同調すること。

エ 命令などが二転三転して安定しないこと。

第四問 次の言葉を並べかえて、例にならって一文を作りなさい。また――線部のカタカナは、漢字に直しなさい。

ただし、解答欄の には主語、 には述語が入り、―の後は助詞が入ります。

【例】 通っている に の は 姉 ダイガク 私 。

私 ― の 姉 ― は 大学 ― に 通っている 。

(1) 弁当 が 消費期限 を ハイキする 過ぎた 店員 の 。

(2) 映画 は の 見た シュウイツだった 昨日 ラストシーン 。

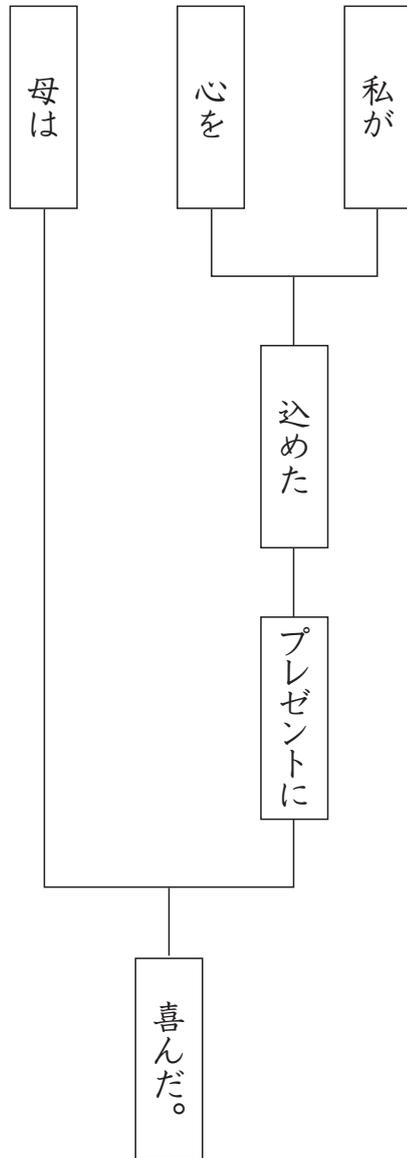
(3) 包まれた は の セイジャク 住宅街 に 真夜中 。

(4) 敗色 私 の が の ノウコウだ チーム 。

《問題Ⅱ》 次の問いに答えなさい。

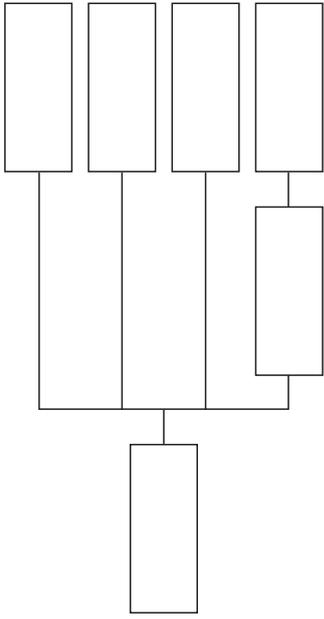
第一問 次の文は、後の構造図のどれに当たるか。例にならって、最もふさわしい図を、次のア～オの中から、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

【例】 私が 心を 込めた プレゼントに 母は 喜んだ。

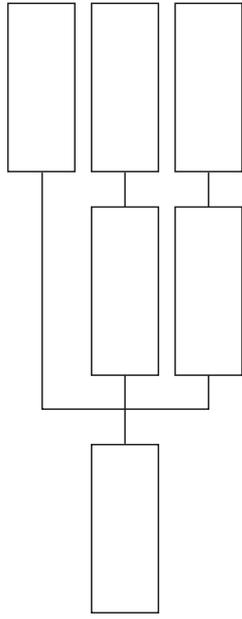


- (1) 教育熱心な 母が 書店で 新たに 問題集を 買ってきた。
- (2) スマートフォンの 登場は 人々の 生活を 大きく 変えた。

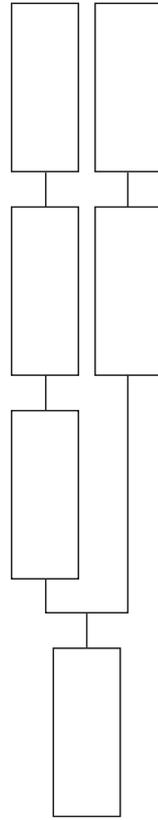
エ



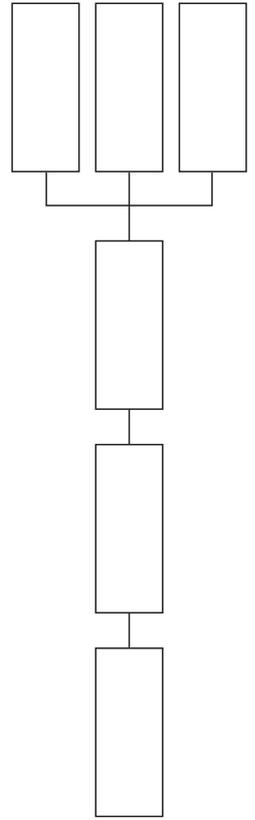
ウ



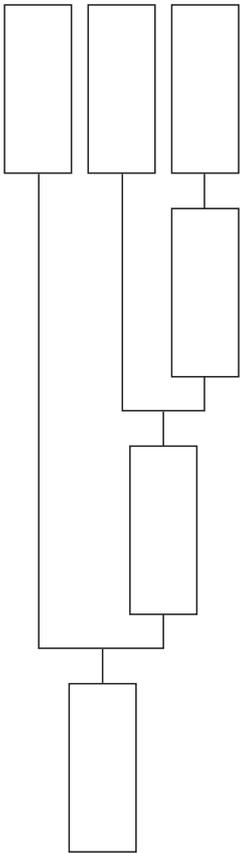
イ



ア



オ



第二問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

一人兎で育った者の常として、妙な潔癖、独占癖が、私にはある。(1)、親しい知人との間でも、着物を貸したり借りたりすることが嫌なのだ。安全剃刀かみそりにしろ石鹼せっけんにしろ、自分のは自分一人だけで使いたく、他人に使われるのが嫌だし、他人のをを使うのが嫌だ。恋人との間は別として、親子との間でもそうである。

右のような私の性癖は、おのずから、他人との共感の範囲を狭め、自分自身を孤独な境地に持ってゆこうとする。そしてこの孤独な境地の中での自由を、私は何よりも好む。この自由を侵害されることが、私には最大の苦痛となる。

(2)、例えば卑近な一事を挙げれば、お目にかかりたいが何日の何時頃に伺ったら宜しいか御返事を、というような手紙ほど、凡そ手紙の中で嫌なものはない。そのような予約は、私にとっては自由の制約と感ぜらるる。明日のことは今日は分らないのだ。

(3)、孤独な境地の中での自由というものは、考えてみれば、甚だ我儘わがままなものであり、横着なものであり、勝手放題なものである。そのことを私は身を以て知っている。私は嘗て多年の間、片手間の学校の教師をしていたが、決して勤勉な教師であったことがなかった。妻が病死してからもはや二十年、却って独身生活の気楽さを感じている。

原稿を書く場合、止むを得ず徹夜でペンを走らせることもあるが、真の勤勉努力というものが私には足りない。机に向って沈黙考することなど殆んどない。気乗りがしなければ、ぶらりと外に出かけて酒を飲む。そのアルコールが発散してしまわない限り、仕事は出来ない。ばかりでなく、世の中には、見たいもの聞きたいものが余りに多すぎる。(4)、遊惰な誘惑が多すぎるし、それに対する抵抗力が私に少なすぎるのだ。勿論もちろん、これでよいとは私は思っ

ていないし、困ったものだと感じている。

だが、もっと打ち明けたところを言えば、仕事の実践よりも、それ以前の瞑想めいそうの方が遙はるかに楽しいのである。原稿紙に向っての文字による造形には、一つの決定的なものが要請されるが、その一步手前の瞑想には、無限の可能性が含まれる。この可能性の中を、私は自由に逍遙*しやうようしたのである。仕事に怠惰うぬぼであっても、瞑想に勤勉だと、自惚うぬぼれている始末だ。

豊島与志雄『私の信条』

*逍遙……気ままにあちこち歩きまわること。

問一 —— 線部「この可能性」とは、どのようなものですか。「の可能性」に続くように、二十五字以内（句読点を含む）で答えなさい。

問二 (1) (4) に入る接続語を a e の中から選び、さらにその説明として最も適切なものを、後のア～オの中から選び、記号で答えなさい。

【接続語】

- a だから
- b つまり
- c 例えば
- d だが
- e ところで

【説明】

- ア 空所前文から話題を変えている。
- イ 空所前文の結果、空所後文のことがおこる。
- ウ 空所前文の話の流れをひっくり返している。
- エ 空所前文の内容を言い換えたり、まとめたりしている。
- オ 具体例を挙げている。

《問題Ⅲ》 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

久しぶりに強い腰痛に見舞われた。運動不足が原因だろう。スギ花粉を吸わぬよう、日課のウォーキングを中断したのがいけなかったか。寝込むほどではないものの、座っているのがつらい。この原稿も立ったまま書いている。

A コンピューターとにらめっこするような習慣は、さらに最近のことだ。お尻の (a) は歩いたり走ったりするためにあり、イスに押し付けるためではない。私たちの生活は人類史的にみると、ずいぶん病的らしい。腰痛がはびこるわけである。

B 腰にコルセットをして、ゆっくり歩いてみた。ご近所の庭で梅の花がすっかり見頃になっていた。スイセンの黄色い花も見つけた。(1) になぞらえるには、ささやかすぎる (b) ではあるが。

C そんな狩猟採集時代がどれほど長かったか。著者は (2) を、午前九時に始まり午後五時に終わる勤務時間になぞらえて示す。農耕が始まるのは、ようやく午後四時五十八分になってから。(3) は四時五十九分五十八秒である。

D そんな身ゆえか、近刊のクリガン・リード著『サピエンス異変』に引き込まれた。長時間座り続ける現代の生活が、いかに人間の体に合っていないかを説く本である。人類はもともと、草原を走り回り、(c) をするなかで進化してきたからだ。

E 本の著者も (d) に悩んだ人だ。いまは週に六十〜八十キロ歩くようにしているという。現代の人類は、先祖たちが苦しんだような (4) からは遠ざかった。しかし代わりに背負った悩みは決して小さくない。

二〇一九年三月二日 朝日新聞「天声人語」

第一問 AからEを正しい順番に直して、記号で答えなさい。

第二問 (1) (4) に入る言葉を、次のア〜エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 産業革命

イ 飢えや病気

ウ 先祖たちの狩り

エ 人類史の流れ

第三問 (a) (d) に入る言葉を、次のア〜エの中から選び、記号で答えなさい。

ア 腰痛 イ 狩り ウ 収穫 エ 筋肉

第四問 —— 線部「代わりに背負った悩み」とありますが、著者はこれがなぜ起きたと考えているか。「狩猟採集」「現

代の生活」の言葉を使って、五十字以内(句読点を含む)でまとめなさい。

《問題Ⅳ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の語句を並べかえて一文を作成しなさい。ただし、それぞれの文には、不要な語句が二つずつあります。

- (1) 気体の 空気は 酸素が 多様な 混合物だ 含む 地球の 種類の 。
- (2) 偉大な コンピューターが 呼ばれる 情報工学の 母が 研究者だ 父と 彼は 。

第二問 次の文章を六十字以内（句読点を含む）で要約しなさい。

コーヒー愛好家の中には、コーヒーに味や香り以外のものを求める人々がいる。

物理学者であり随筆家でもある寺田寅彦は、自身のエッセイで「自分がコーヒーを飲むのは、どうもコーヒーを飲むためにコーヒーを飲むのではないように思われる」と述べた。寺田は自宅の台所で入れたコーヒーに物足りなさを感じ、「人造でもマーブルか、乳色ガラスのテーブルの上に銀器が光っていて、一輪のカーネーションでもにおいていて、そうしてビュッフェにも銀とガラスが星空のようにきらめき、夏なら電扇が頭上にうなり、冬ならストーヴがほのかにほてっていないければ正常のコーヒーの味は出ない」と語った。寺田が求める「正常なコーヒーの味」は、純粹な味覚的魅力とは少し異なる。

寺田はコーヒーを飲み興奮状態に入り洞察力を高めることで、行きづまった研究の解決策を探ろうとしていた。寺田がコーヒーに求めたのは味や香りよりもむしろその効果なのだが、そこに至るにはある程度周囲の環境を整えな

ればならなかった。だから自宅で飲むコーヒーには満足できなかったのである。これは寺田に限った話ではない。愛好家の中には、味や香りだけでなく前に述べたような効果を求める人もいるのだ。

第三問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

日本語では、恋と、愛という語がある。いくらかニュアンスがちがうようだ。あるいは二つをずいぶん違ったように解したり感じたりしている人もあるだろう。外国では（私の知るヨーロッパの二三の国では）愛も恋も同じで、人を愛すという同じ言葉で物を愛すという。日本では、人を愛し、人を恋しもするが、通例物を恋すとはいわない。まれに、そういう時は、愛すと違った意味、もう少し強烈な、狂的な力がこめられているような感じである。

もつとも、恋す、という語には、いまだ所有せざるものに思いこがれるようなニュアンスもあり、愛すというと、もつと落ちついて、静かで、澄んでいて、すでに所有したものを、いつくしむような感じもある。だから恋すという語には、もとめるはげしさ、狂的な祈願がこめられているような趣きでもある。私は辞書をしらべたわけではないのだが、しかし、恋と愛の二語に歴史的な、区別され限定された意味、ニュアンスが明確に規定されているようには思われぬ。

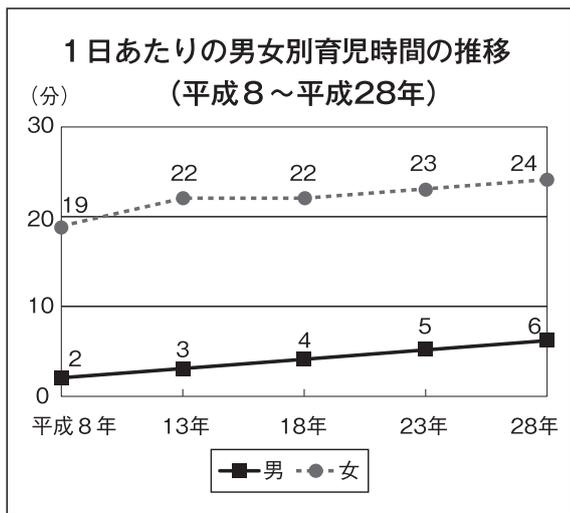
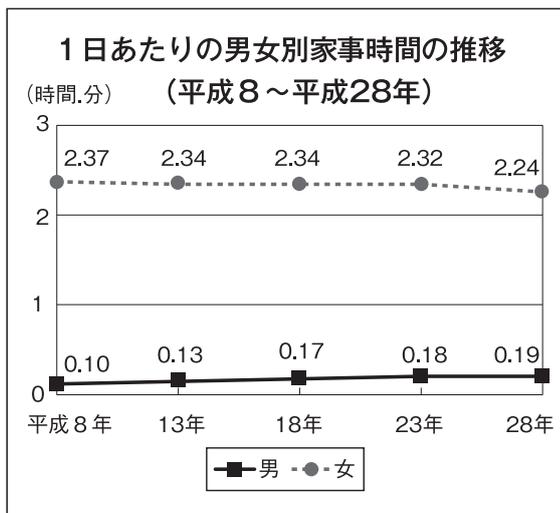
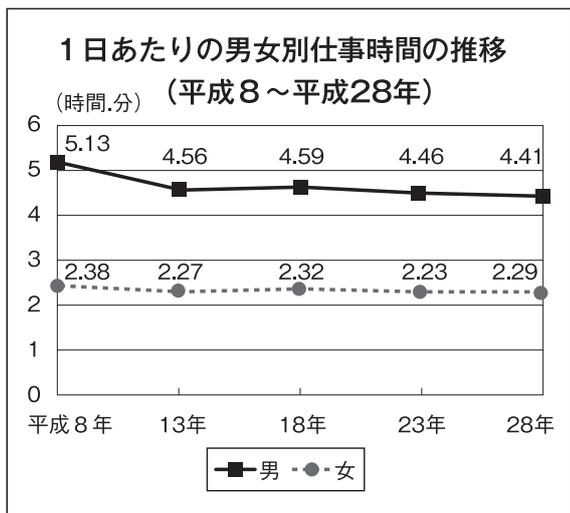
昔、切支丹が初めて日本に渡来したころ、この愛という語で非常に苦勞したという話がある。あちらでは愛すは好むで、人を愛す、物を愛す、みな一様に好むという平凡な語が一つあるだけだ。ところが、日本の武士道では、不義はお家の御法度で、色恋というど、すぐ不義とくる。恋愛はよこしまなものにきめられていて、清純な意味が愛の一字にふくまれておらぬのである。切支丹は愛を説く。神の愛、キリシトの愛、けれども愛は不義につらなるニュアン

スが強いのだから、この訳語に困惑したので、苦心のあげくに発明したのが、大切という言葉だ。すなわち「神デウスのご大切」「キリシトのご大切」と称し、余は汝を愛す、なんじというのを、余は汝を大切に思う、と訳したのである。

坂口安吾『恋愛論』

問 —— 線部「昔、切支丹きりしたんが初めて日本に渡来したころ、この愛という語で非常に苦勞したという話がある」とありますが、苦勞した理由を、「切支丹」と「日本における愛という語」という言葉を用いて五十字以内（句読点を含む）で説明しなさい。

【資料 1】



平成28年社会生活基本調査
総務省 統計局
(回答者 10歳以上の男女約20万人)

《問題V》 次の資料1～3を見て後の問いに答えなさい。

【資料2】

資料 2—1 6歳未満の子供を持つ夫・妻の家事関連時間の推移（平成8～28年）
夫婦と子供の世帯 (時間. 分)

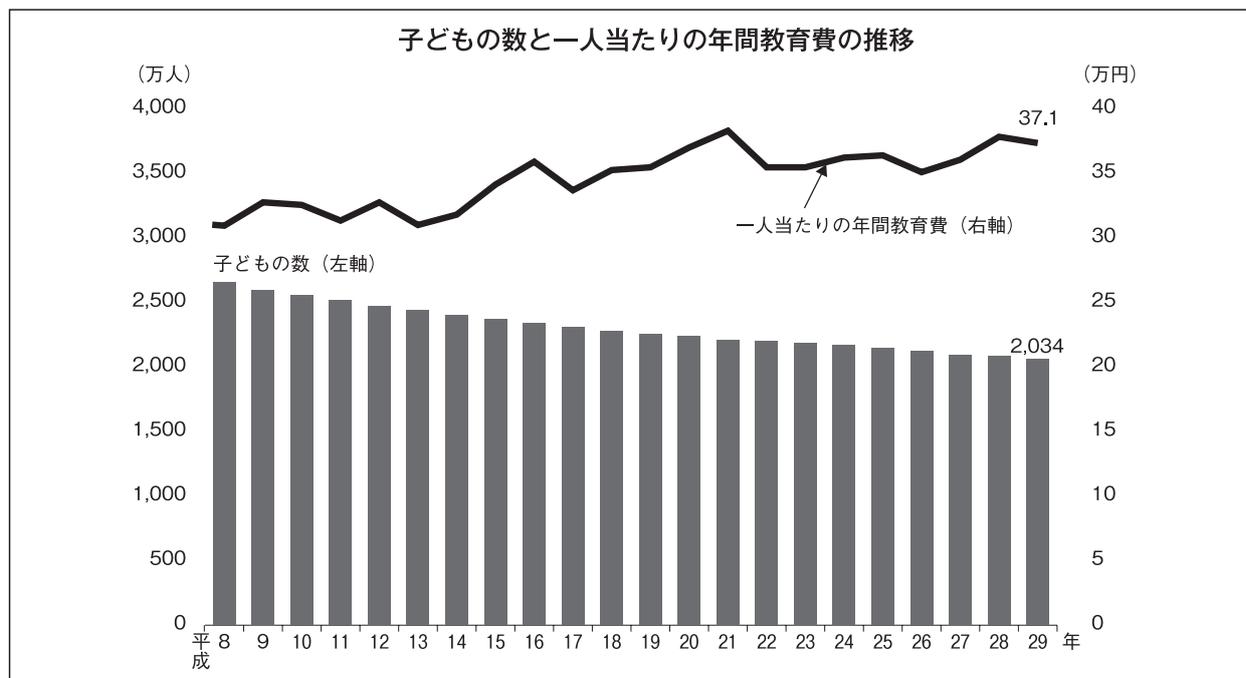
	夫					妻				
	平成8年	平成13年	平成18年	平成23年	平成28年	平成8年	平成13年	平成18年	平成23年	平成28年
家事関連	0.38	0.48	1.00	1.07	1.23	7.38	7.41	7.27	7.41	7.34
家事	0.05	0.07	0.10	0.12	0.17	4.08	3.53	3.35	3.35	3.07
介護・看護	0.01	0.01	0.01	0.00	0.01	0.03	0.03	0.03	0.03	0.06
育児	0.18	0.25	0.33	0.39	0.49	2.43	3.03	3.09	3.22	3.45
買い物	0.14	0.15	0.16	0.16	0.16	0.44	0.42	0.40	0.41	0.36

資料 2—2 6歳未満の子供のいる夫・妻の家事関連時間（日本、アメリカ）（平成23、28年）
(時間. 分)

	平成23年				平成28年			
	日 本		アメリカ		日 本		アメリカ	
	夫	妻	夫	妻	夫	妻	夫	妻
家事関連時間	1.07	7.41	3.16	5.37	1.23	7.34	3.25	6.01
うち育児	0.39	3.22	1.08	2.08	0.49	3.45	1.20	2.18

平成28年社会生活基本調査 総務省 統計局

【資料3】



(注) 「子どもの数」は、0～18歳の人数。

(出所) 「家計調査」「人口推計」「住民基本台帳」(総務省)より作成。

第一問 資料1は、一日の生活時間を調べたものである。この資料から読み取れることとして正しいものを、次のア

オの中から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 平成八年と平成二十八年を比較した場合、男性、女性とも仕事の時間が減って、家事の時間が増えている。

イ 平成八年と平成二十八年を比較した場合、男性は仕事の時間が減って、家事や育児の時間が増えている。

ウ 平成八年と平成二十八年を比較した場合、女性の仕事の時間は大きく変わっていないが、家事や育児の時間が増えている。

エ 平成八年と平成二十八年を比較した場合、女性の仕事の時間は大きく変わっていないが、家事の時間が減って、育児の時間が増えている。

オ 平成八年と平成二十八年を比較した場合、男性、女性とも仕事と家事の時間がやや減って、育児の時間が増えている。

第二問 資料2は、**資料1**にあった家事および育児時間の推移を六歳未満の子どもを持つ夫婦と子どもの世帯に限定し

たもので、次の文章はこの資料から読み取れることをまとめたものである。これを読んで後の問題に答えなさい。

妻が家事関連に費やす時間は、平成八年と平成二十八年とで大きな変化は見られないが、その内訳を見ると、家事に費やす時間は約一時間減っていることがわかる。また、(ア)に費やす時間もわずかながら減っている。

一方、(イ)にかける時間は一時間以上増えており、平成二十八年には(イ)にかける時間が(ウ)

を上回っている。

また、夫が家事関連に費やす時間は平成八年に比べ平成二十八年では約（エ）倍になっているが、同時期のアメリカでの調査結果と比べると約（オ）時間短いことがわかる。

(1) (ア) (イ) (オ) に当てはまる言葉または数字を答えなさい。

(2) ———線部のようになった理由のひとつとして、もっともふさわしいものを、次のア～オの中から選んで記号で答えなさい。

ア スマートフォンやタブレットの普及

イ 夫婦共働き世帯の増加

ウ 都市部を中心とした核家族化

エ 乾燥機付き全自動洗濯機など高機能家電製品の普及

オ インターネットを使った通信販売の普及

第三問 資料3は子どもの数と一人当たりの年間教育費の推移である。資料2と3を見て、育児はどのような傾向にある

と考えられるか。百～百二十字（句読点を含む）で答えなさい。